

令和6年度 推薦入学試験

筑波大学 人間学群 教育学類

「小論文」問題

試験実施日 令和5年11月29日

実施時間 午前10:00～12:00

〔解答上の注意〕

- 1 指示があるまで問題冊子を開いてはいけません。
- 2 問題冊子1冊、解答用紙4枚、下書き用紙2枚が配布されていることを確認しなさい。問題冊子は表紙を含めて4頁あります。
- 3 解答に当たっては、指定された解答用紙をそれぞれ使用しなさい。
- 4 解答は、指示がない限り、日本語で書きなさい。
- 5 採点対象となるのは解答用紙だけです。  
下書き用紙に書かれた内容は採点の対象となりません。
- 6 質問がある場合や、気分が悪くなった場合は、手を挙げなさい。

〔回収上の注意〕

- 1 4枚の解答用紙を、問題番号順に重ねなさい。  
重ねたまま回収します。
- 2 問題冊子と下書き用紙は回収しません。持ち帰りなさい。

問題 次の英文を読み、以下の各問に答えなさい。

(この部分は、著作権の都合上、公開できません)

(この部分は、著作権の都合上、公開できません)

注釈

AIED 教育における AI 活用 (AI in Education)

contentious 議論がある

pertinent 適切な

transient 一時的な, 移り変わりのある  
opt out 身を引く  
interrogate 調べる  
ameliorate 改善する

出典：Holmes, W., Bialik, M., & Fadel, C. (2019). *Artificial Intelligence in Education: Promises and Implications for Teaching and Learning* (pp. 176-180). Center for Curriculum Redesign.  
体裁を一部修正。

問1 下線部（ア）に含まれる“concerns”について、その具体的な内容を本文に即して説明しなさい。

問2 下線部（イ）が意味することを、本文に即して具体的に説明しなさい。

問3 下線部（ウ）を日本語に訳しなさい。

問4 下線部（エ）について、本文の内容を踏まえながら、教育における AI 活用の際にあなたが必要だと考えることをできる限り具体的に述べなさい。（問4用の解答用紙を使って、600字以上800字以内で述べること。）